

第2回 平成維新を実現する会・全国協議会 議事録

藤岡 裕三

開催日時：平成8年2月11日 午前9時より12時まで

開催場所：岡山県 牛窓 ペンションこだま

参加者：東北道 小笠原、首都圏道 長谷川・林、関西道 藤岡・真野 中国道 徳田・杉本、四国道 小林、九州道 高崎・香月 ※北海道・関東道・中部道・北陸道・沖縄道は今回都合がつかず欠席。その他関西、中国、四国、九州から約15名のオブザーバー参加有り

議事1：前回の会議の確認事項
前回10月の全国協議会における決定事項は以下の通り。

・名称は統一名称として「平成維新を実現する会・〇〇」を用いる。但し、統一名称の他に既に他の名称を用いている任意団体も多くあるので、通称としてその名称を用いることは何ら支障ない。しかし、一応全国協議会への登録時には上述統一名称を通称と共に用いること。

・全国協議会は各道州からの1名以上のメンバーで構成される。

・全国協議会は協議会の他に賛同加盟した各任意団体に対して、その各任意団体間のコミュニケーションを図るため全国大会を開催する。但しそれは全国組織の意志決定のため場ではない。

・全国協議会は大前研一通信の最終ページを会報として用いる。

議事2：各道州の動き(略) 詳細は大前通信の最終頁などを参照のこと。(このため林さんに全国協議会メンバーになっていただく。→了承済)

議事3：5000円のキックバックの件について

元来は各任意団体における新規会員獲得活動の誘因としてこの制度が設けられたと推測されるが、各任意団体は既に各所属会員より会費を徴収しているところが大半であり、また任意団体の自主性という面から、大前通信とは一歩離れた状態での活動を進めているところも多くあるよ

うなので、この際事務局の作業の繁雑さならびに当初の会員支援センター閉鎖の要因でもある会の財政的な面も鑑みて止めることでどうかとの意見が出た。止めることで合意。→了承済

議事4：名簿の件について

大前通信購読者名簿を大前通信事務局側から各任意団体または各道州の全国協議会窓口へコピーしてもらう件については、大前通信を通じて各任意団体の地域の参加者に対するアプローチが可能なこと、即ち大前通信の会員であることを前提とした全国協議会であるならば既に大前通信という媒体で各活動を希望する購読者には連絡・広報・通知が可能であること、また、各任意団体の自主性を重んじるという立場から名簿については各任意団体にその管理を全て一元的に任せたいという意見に集約された。各任意団体に任せることで合意。→了承済

議事5：今後の全国協議会の活動方向について

全国協議会では、前回の会議の際に、賛同団体の代表者の罷免などの措置により、一部確認団体が取った行為によって他の同じく平成維新の実現を目指そうとする団体の活動に支障を来すことを未然に防止する働きを持とうとしたが今回の会議でその内容よりも表現にアレルギー的反応を起こすところが多いという理由から賛同・加盟という内容を一段後退させて、単に登録ということに止めることとした。即ち、各任意団体から登録を受け付け、大前通信購読者から各地の任意団体に対する照会があった場合に登録された団体の連絡先等を報告(紹介)するということになった。また

・各地・各任意団体で発行されている会報についての紹介も同じように行うこと。

・「平成維新を実現する会」の統一ロゴが入った名刺の作成のため、そ

の統一ロゴを各登録任意団体宛に発送すること。

・既存の登録任意団体について大前通信を通じて紹介していくこと。

・新規のエリア(任意団体)の核となってもらえる人を同じく大前通信を通じて募集し、サポートしていくこと。

・今までの全国協議会の進み方と特に首都圏道などとの間でコミュニケーションギャップが大きいので、その反省も含めて大前通信で今までの経緯などを積極的に紹介していくこと。

を、これからの全国協議会の具体的活動として進めることで合意した。

尚、次回全国協議会の開催については、4月以降に協議会メンバーが相互連絡の上調整することとして当日決定はなかった。

「生活者通信」7号で当会から参加した、長谷川文昭氏による{全国協議会・報告}を掲載しましたが、事務局・藤岡 裕三氏作成の正式議事録を入手しましたので掲載します。都民の会は全国協議会参加に前向きですが正式参加は決定しておりません。参加・不参加を含め今後運営会議等で議論を深めて行きましょう。(編集部 M)

編集委員会内部の分業システムの採用で、発行日を正規時期に近づける努力をしています。来月号は五月一日には発行したいと思っております。そのためのお願いですが、原稿は編集委員山崎康彦へ毎月十五日までに送付下さい。編集作業をパソコンで行っているため、原稿形態としてはできる限りTEXTデータ(電子メールあるいはフロッピー)を希望しますが不可能な場合は、編集部でデータ化します。(M)

編集後記